



ヒメギフチョウ
Luehdorfia puziloi inexpecta



ギフチョウ
Luehdorfia japonica

時代の先端をゆく 環境保全を 鮭川で学ぼう!

The 3rd Symposium of Butterfly Conservation

第3回全国チョウ類保全シンポジウム

2008.5/4[日]～5/5[祝] | 山形県鮭川村、ギフチョウ・ヒメギフチョウの混棲地(主会場:鮭川村農村交流センター)にて

特別講師

海野和男 (昆虫写真家)

高嶋清明 (昆虫写真家)

日鷹一雅 (愛媛大学農学部)

世界で活躍する
写真家や研究者
地元根ざして暮らす人々



時代の一步先をゆく
それぞれの
保全への取り組みを
鮭川で語り、考える

プログラム

5/4 (日)

9:00 受付開始 *村役場(鮭川村佐渡)集合

9:30 3グループに分かれてフィールドへ!

① **海野和男さんとチョウを撮ってみよう** **申込制** 2000円+昼食代

② **野外セミナー チョウを調べてみよう** **申込制**

③ **ギフチョウ観察会** **申込制**

14:50 鮭川村長挨拶 *農村交流センター(鮭川村役場に隣接)

15:00 講演「新しい時代のチョウとのつきあいを考える」
海野和男(昆虫写真家)

16:10 講演「野良仕事から里山の昆虫を考える」
日鷹一雅(愛媛大学農学部准教授)

16:30 報告「チョウをシンボルとした自然環境保全の取り組み」
大類貞夫・沢和浩(フロラ山形)
矢口末吉(鮭川村自然保護委員会)
中村康弘・永幡嘉之(日本チョウ類保全協会)

18:00 終了

(18:30より鮭川村エコパークにて懇親会) **申込制** 3000円

5/5 (祝)

9:00 受付開始 *村役場集合

9:30 2グループに分かれてフィールドへ!

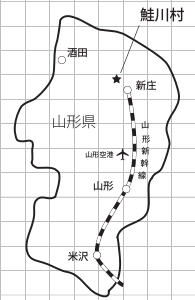
① **野外セミナー チョウをシンボルに水田と里山を守る**

② **ギフチョウ観察会** **申込制**

12:00 閉会

会場へのアクセス

- JR 東日本・山形新幹線新庄駅より、車で20分。
- 山形空港まで車で約50km、1時間20分。
- 東北中央道東根ICより国道13号線で新庄方面へ、さらに国道458号線に入り、「鮭川村」という案内標識に従って役場へ。約50km、1時間20分。
- 酒田・鶴岡方面から国道47号線で新庄方面へ、戸沢村から国道458号線を経て役場へ。約40km、1時間。



お申し込み先

1.ご氏名 2.ご連絡先(住所・電話番号) 3.参加ご希望のプログラム
4.懇親会ご出席の有無 5.ご宿泊(羽根沢温泉)の有無 以上5点をご記入のうえ、
Fax: 0233-55-3053 (鮭川村中央公民館: 矢口) もしくは
E-mail: rosalia@muse.ocn.ne.jp (日本チョウ類保全協会: 永幡) まで



独立行政法人環境再生保全
機構地球環境基金の助成を
受けて開催します



日本チョウ類
保全協会

日本チョウ類保全協会は、チョウ類をシンボルとして、
自然環境の保全を全国で進めています。
ご参加・ご支援をお願いします。

主催: 特定非営利活動法人 日本チョウ類保全協会

共催: 鮭川村・鮭川村教育委員会・鮭川村自然保護委員会

後援: (財)日本自然保護協会、山形県、山形県教育委員会、山形森林管理署最上支署、大石田町教育委員会、真室川町教育委員会、最上町教育委員会、戸沢村教育委員会、新庄市教育委員会、舟形町教育委員会、大蔵村教育委員会、水土里ネットやまがた、山形テレビ、山形新聞・山形放送、NHK山形放送局、テレビユー山形、さくらんぼテレビ